

科目名 (Subject)	金融経済学 (英訳) Financial Economics		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	和田良介 (英訳) Wada, Ryosuke	研究室番号 (Office)	537
Office Hours	火曜 Tu. 5:00-6:00、場所はゼミ室 319 号室		

1. 授業目的・方法 (Course objective and method)

目的はデリバティブの価格理論、取引方法およびこれらを用いたリスク管理の方法の理解です。教科書の輪読と章末問題の演習により進めます。

2. 授業内容 (Course contents)

内容は先物、オプション、スワップといったデリバティブです。教科書は原則1週間あたり1章のペースで進めます。使用予定の教科書は練習問題が豊富です。練習問題には数値計算を必要とするものが多くあります。Excel あるいは *Mathematica* などのPCソフトの使用を前提に進めます。必要となるコンピューターソフトの利用法は説明します。*Mathematica* は319号ゼミ室および情報処理センターで使えます。

3. 使用教材 (Teaching materials)

教科書： John Hull, **Fundamentals of Futures and Options Markets**, 9th ed., 2018、ピアソン。

4. 成績評価の方法 (Grading)

期末テスト 60%。宿題 30%。宿題は毎週。出席 10%。

5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)

期末試験の90点以上が「秀」、80-89が「優」、70-79点が「良」、60-69点が「可」、59点以下が「不可」。それぞれの要求される水準についての目安は以下のとおり。**秀**：①授業中に明示する重要なポイントと演習問題を完全に理解していること。②最近の金融時事問題に関心を持ち、自分の意見を持っていること。**優**：授業中に明示する重要なポイントと演習問題をほぼ完全に理解していること。②上に同じ。**良**：授業中に明示する重要なポイントと演習問題を過半は理解していること。③最近の金融時事問題の重要問題については、常識的な認識を持っていること。**可**：重要なポイントについて基礎的な理解はあること。②最近の金融時事問題について間違った理解をしていないこと。

6. 履修上の注意事項 (Remarks)